

# 平成28年度(第45回)沖特研研究大会 分科会運営役員割当て

年度		平成28年度(2016) : 第45回					
分科会	テーマ	提案者	提案者発表テーマ	司会	記録	助言	運営員
1	日常生活の指導 (寄宿舎指導) ・自立活動	福浜 日出男 はなさき分校	コミュニケーションを高めるための 自立活動の工夫 はなさき分校専科自立活動の取り組みについて	新里 幸大 はなさき分校	金城 美涼 兼城小学校	中山 充雄 センター特支班主事	奥原 幸美 長嶺中学校
		川門 亜希子 宮古特支	寄宿舎生活を通して社会的自立を目指した よりよい人間関係を育むために ～からだところの学習会を通して生きる力を身につける～ (平成27年度の取り組み)	奥平 雄一 金城中学校	末次 悦子 米須小学校		
2	生活単元学習	山本 久美子 西崎特支	生徒と一緒に作る生活単元学習 ～ 子どもが考える場面をしかけて 「やる気スイッチ」ON! ～	大城 文子 糸満南小学校	多和田 美奈子 西原小学校	座間味 恵利子 美咲特別支援学校 校長	新田 みゆき 美咲特支
		山城 直人 金武小学校	「『やってみたい』『できた』が生まれる・ 学び合う生活単元学習」 ～ 「なかよしまつり」の実践を通して ～	陳 真弓 島尻特支	奥浜 千裕 高等特支		
3	教科別の指導 ・総合的な学習	新里 正太郎 高等特支	社会生活に必要な能力と態度を育て、自ら考える力を 身につける指導の工夫 ～やさしい法教育で、学校・社会のまわりを 理解させる取り組みを通して～	新城 依恵 上本部中学校	山城 正弘 名護特支	川満 恵 センター特支班主事	岸本 幹男 金武中学校
		小島 哲夫 城北小学校	「すべての子が楽しくわかる・できる」 授業デザイン ～特別支援教育の視点を活かした 授業づくりと学級経営～	伊波 国治 島尻特支	大城 弘美 潮平中学校		
4	作業学習 ・進路学習	赤嶺 修 美咲特支	本校高等部における進路指導について ～一人一人の自立と社会参加を目指す キャリア教育の在り方～	福里 猛 宮古特支	島袋 真喜子 大平特支	佐和田 聡 西崎特別支援学校 校長	宮城 勝巳 西崎特支
		町田 節子 大平特支	知的障害のある生徒の働く意欲を育む 作業学習の工夫 ～染色班におけるアクティブ・ラーニングの 視点での取り組みを通して～	国吉 奈津子 島尻特支	下地 美穂 伊良部中学校		
5	自閉症への支援 ・発達障害への 支援	圓 雅之 西崎特支	「一人一人の特性に配慮した指導の取り組み」 ～ VOCAを活用し、伝えたい意欲を育む 指導を通して ～	小祿 了 高等特支	大城 琢也 名護特支	浦崎 武 琉球大学教授	當眞 幹雄 あげな中学校
		松本 美奈子 登野城小学校	一人一人の特性に配慮した指導の取り組み ～高機能自閉症をもつ男児の7年間の 変容過程～	當銘 日実子 神森中学校	石垣 絵美 大浜中学校		
6	交流・共同学習 /センター校(コー ディネーター)の取 組み	平田 淳子 島尻特支	校内支援体制づくりと連携および 関係機関の活用 ～校内支援の充実を図るための支援体制づくり～	仲村 剛志 高等特支(分)	普天間 良子 西原小学校	有銘 靖雄 センター特支班主事	加藤 愛子 金武小学校
		友寄 香代子 宮里中学校	共に学び、豊かに育ち合う交流及 び共同学習のあり方 ～ 校内新聞発刊の取り組みを通して ～	金城 優子 大平特支	玉城 工 はなさき分校		
7	早期教育	与久田 裕子 名護特支	発達段階に配慮した療育と教育相談の充実 ～地域への就園・就学に向けた支援の 取り組み～	棚原 亨 美咲特支	宮平 洋貴 美咲特支	城間 園子 琉球大学教授	大城 志公 高等特支

※「太文字・下線」の地区の提案者は、今年度の九特連・全特連の研究大会分科会で提案者がいる。